

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (28), 課コード (0203), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status, evaluation comments, and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (29), 課コード (0203), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (□政策 □経常 ■なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section including implementation status and comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (30), 課コード (0203), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main planning section including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応, ⑧施行事項, ⑨財源内訳, ⑩人件費等.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation section with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (31), 課コード (0203), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, and financials.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など)

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (32), 課コード (0203), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main overview table including ①事業名, ②実施計画への位置づけ, ③事業主体, ④対象地区, ⑤事業期間, ⑥担当職員数, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ⑨目的, ⑩事業内容, ⑪達成目標, ⑫事業実施上の課題と対応.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (33), 課コード (0203), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for Heisei 31, Reiwa 2, Reiwa 3, and Reiwa 4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a checkbox for '現状どおり推進' and a space for comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (34), 課コード (0203), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a '評価コメント' section.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (36), 課コード (0203), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, and financials.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a summary table.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a summary table and comments.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	37	課コード	0203	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	起債事務	実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	企画財政部・財政課			
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ●全市						
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	5人 (換算人数)		0.5人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	3,198,116千円 (うち人件費 4,350千円)		(変更後)	3,187,785千円 (うち人件費 4,350千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	83303	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)
(2) 目的	施策目的・展開方向	徴収体制の強化や徴収手法の見直しなどにより、歳入の根幹をなす市税のより一層の確保を図るとともに、市税以外の収入についても、公金徴収一元化の取り組みやふるさと納税制度の活用を促進するなど、歳入の確保に努めます。また、あらゆる機会を通して国・地方間の税財源の配分の適正化を図るに努め、国に働きかけていくこと。			事業目的	公共施設の建設事業や災害復旧事業など単年度に多額の財源を必要とする事業について、資金を外部から調達する。					
(3) 事業内容	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地方債の発行（起債同意申請・借入事務） ・地方債の償還（元金金の支払い事務） ・地方債の管理（計画的な発行及び償還事務） ・住民参加型市場公募債の発行の検討 ※市債の発行は、後年度の公債費の負担を伴うものであるから、抑制的な目標設定が必要になる。平成31年度は、引き続き臨時財政対策債を含めた地方債総額を公債費以下とすることを目標とする。			当該年度執行計画	<ul style="list-style-type: none"> ・起債事業計画（県市町村課）…5月～7月初期要望ヒアリング、11月～12月追加・変更要望ヒアリング、2月最終ヒアリング ・起債協議及び同意…9、10月及び2、3月 ・借入事務…11月～5月 ・償還事務…5月、9月、11月、3月（既借入分の元金金の支払い） 					
		当該年度活動結果指標	一般会計地方債新規発行額（令和2年度予算）		単位	億円	想定値	32.5		実績値	27.6
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	市債新規発行額 長期債元利償還金以内			直接	新規市債の実発行額		億円	27	31.2		
令和3年度	市債新規発行額 長期債元利償還金以内			直接	新規市債の実発行額		億円		32		
令和4年度	市債新規発行額 長期債元利償還金以内			直接	新規市債の実発行額		億円		32.6		
(7) 事業実施上の課題と対応	地方交付税の一部である臨時財政対策債が市債の中で大きな比率を占めている。そのため目標の達成が困難となっているが、中長期的な視点に立ち、その年度の大規模事業の財源の構成を十分に検証する必要がある。			代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		内容	金額(千円)	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)	
		長期債償還元金	3,039,515	長期債償還元金	3,063,835	3,063,821	長期債償還元金	3,069,194	長期債償還元金	3,131,073	
		長期債償還利子	164,917	長期債償還利子	124,931	119,612	長期債償還利子	130,521	長期債償還利子	132,706	
		一時借入金利子	5,000	一時借入金利子	5,000	0	一時借入金利子	5,000	一時借入金利子	5,000	
合計	3,209,432	合計	3,183,435	3,183,433	合計	3,204,715	合計	3,268,779			
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
	一般財源		3,209,432		3,183,435		3,204,715		3,268,779		
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.55	0.5	0.5	0.5						
	正職員人件費	4,840	4,350	4,350	4,350						
	嘱託職員報酬額	0	0	0	0						
	臨時職員賃金額	0	0	0	0						
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	3,214,272		3,187,785		3,187,783		3,209,065		3,273,129		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	100,446千円/億円		98,085.69千円/億円		115,499.38						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討		
	① 財政支出と財政収入の年度間調整：公共施設の建設事業や災害復旧事業など単年度に多額の財源を必要とする事業について、地方債の発行で所要資金を調達することにより、当該事業の円滑な執行が確保できるとともに、これに係る財政負担をその元利償還金の支払いという形で後年度に平準化するという年度間の調整機能を実現することにより、将来、便益を受けることとなる後世代の住民と現世代の住民との間で負担を分かちつことを可能としている。 ② 住民負担の世代間の公平のための調整：地方債の元利償還金の支払財源に後年度の税収入等を充てることにより、将来、便益を受けることとなる後世代の住民と現世代の住民との間で負担を分かちつことを可能としている。 ③ 一般財源の補充：地方債は一般財源の不足を補充する機能を有し、財源の確保として重要な役割を担っている。			●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 収入と支出の年度間調整や世代間負担の公平性の確保、財源の確保などの地方債の持つ機能を活用する必要がある。				○要 ●不要		
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ●法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 <その他の内容>			●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ●不要		
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容 ○①事業計画時に市民の参画あり ○②事業実施時に市民の参画あり ○③管理・運営に市民の参画あり ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 住民参加型市場公募債の発行により、財政的事業に参画する機会を提供できる。(今年度は予定なし)			実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容) 市民の関心が高く、市民債を発行するメリットのある事業がなかったため、令和2年度は市民債を発行しなかった。				○要 ●不要		
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点 □①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ●⑤その他 <その他の内容> 該当なし			実施した具体的な内容 該当なし				○要 ●不要		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(億円)	目標値(b)(億円)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		達成率		○①目標値達成 ○②目標値未達成	
	27	31.2	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ●②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		27.6		113.04		○要 ●不要	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>			
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □②現行体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託 □⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他		3,187,783		100		○要 ●不要	
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>					
	0.82									
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		●①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 国は臨時財政対策債の新規発行額を抑制する方針であり、普通交付税算定における財源不足額について、臨時財政対策債で賄う割合が低下したため。			
	0.98		●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		0.87		112.64		○要 ●不要	

3. 事後評価									
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価コメント	改善策及び展開方向
市民サービスの低下を招かずには総合計画に掲げる事業を実施するためには、地方債の活用が不可欠であることから、今後も現状どおり推進していく。また、臨時財政対策債については、国から削減方針が示されており、今後もその動向について注視していく。	

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (38), 課コード (0203), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget table for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1621), 課コード (0203), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (□政策 □経常 ■なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed budget table for FY2020, FY2021, FY2022, and FY2023.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for comments and future directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2132), 課コード (0203), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など).

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2214), 課コード (0203), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for status and comments.

Final summary table with columns for evaluation comments and improvement directions.